

渥美半島 大地と海の恵み 7

農政課 ☎23-3517

野菜・果物の魅力を知ってもらうために

愛知県の野菜摂取量は、47都道府県中ワーストワンです。最近行った市内の小中学生を対象にしたアンケート調査でも、嫌いな食べ物トップは『野菜』でした。日本一の農業生産地である田原市としては、とても残念な結果です。

田原市では、「野菜摂取量ワーストワンを返上」するため、子どもの頃から野菜・果物の美味しさ、機能、品質などの素晴らしさを知ってもらい、新鮮な農産物が身近にある『幸せ』を感じてもらえるよう、さまざまな活動を行っています。

●キッズ野菜ソムリエ講座

8月28日（日）に田原文化会館でキッズ野菜ソムリエ講座を開催しました。

この講座は、子どもたちが楽しみながら野菜・果物に触れ、その魅力を伝えていくことができる「キッズ野菜ソムリエ」を育成するものです。キッズ野菜ソムリエに任命されると、友達に野菜・果物の魅力を伝えるという任務が与えられます。

今年19名の子どもたちが参加し、トマトについて学び、



●トマトについて学ぶ子どもたち

3種類のトマト（桃太郎、フルーツミディ、ミニトマト）の食べ比べを行いました。五感をフルに使い、見た目や香り、食感などを比べいろいろな色や大きさ、味があることを体感しました。今後は、友達に野菜・果物の魅力を伝えてもらうだけでなく、ベジエール渥美と一緒に各種イベントに協力してもらいます。

●ベジエール渥美

ベジエール渥美では、保育園などでの食育講座や各種イベントでの農産物のPRを行っています。

また、広報やタウン誌でレシピを紹介しているほか、料理教室の講師なども行っています。

食育講座では、子どもたちへ野菜・果物の魅力が伝わるよう、絵本の読み聞かせ、クイズ、ゲームを行ったり、野菜のおやつを試食してもらっています。

11月のサンテパルクからは収穫祭に合わせて行っている「親子で体験野菜収穫&スイーツ教室」では、収穫体験や収穫した野菜を使ったスイーツ作りのお手伝いもしています。



●保育園での食育講座



●昨年の市民まつりでの様子

今月の花

10月の

渥美半島の花と鉢花

バラ

(花／出荷時期:通年)

花ことば

美、愛情

色や本数によって花言葉が変わり、プレゼントに最適です。県内2位で1180万本出荷されています。



ダリア

(鉢花／出荷時期:春と秋)

花ことば

華麗、移り気

形や色、大きさのバリエーションが豊富で、育てやすい花です。約2万鉢出荷されています。

